

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	4	課題区分	C	令和4年(2022年)3月29日	
横断的な課題	1地域資源の活用・磨き上げによる観光振興【観光地域づくり】						
地域重点政策	3地域の強みを生かし健康をテーマとした観光地域づくり					上田地域振興局	
実施機関	上田保健福祉事務所			担当課	所属	健康づくり支援課	
事業名	世代別健康に配慮したメニュー開発・普及				電話	0268-25-7154	
					E-mail	uedaho-kenko@pref.nagnano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	信州ACEプロジェクト「健康に食べる」の一環として、地域の食材を活用しながら、ライフステージの健康等の課題に応じた具体的な健康に配慮した料理(メニュー)の開発・普及により、食を通じた健康づくり・地域の活性化を図る。					
	現状と課題	上小地域では、脳血管疾患による死亡率が高く、「メタリックシンドローム該当者」や「ヘモグロビンA1cが基準値以上の者」の割合が県下でも高い状況にある。その要因として考えられる脂質や食塩の過剰摂取を改善するための食生活の実践を進める必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	<p>1 世代別健康に配慮したメニュー普及事業</p> <p>(1) 普及検討会の開催 上小地域の健康課題の解決の推進を図るため、世代別メニューの有効な普及方法に関する検討会議を開催(2回)する。</p> <p>(2) 普及講習会の開催 信州ACEプロジェクト「健康に食べる」の普及啓発のため、幼児から高齢者までの世代別に健康に配慮した料理(メニュー)レシピ等を活用して、コロナウイルス感染対策に配慮し調理のデモンストレーションや講義による普及講習会を開催(6種類×3回)する。</p> <p>(3) テレビ広報 世代別健康に配慮したメニューの普及促進のため、メニューをケーブルテレビで紹介(8回(予定))する。</p> <p>2 世代別健康に配慮したメニューリーフレットの配付 世代別メニューの更なる普及促進のため、リーフレットを増刷して配付する。(1種類300部)</p>					
	事業期間	令和3(2021)年5月			～	令和4(2022)年3月	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	世代別健康に配慮したメニュー普及事業	検討会議・講習会の開催、テレビ広報	350,000	世代別健康に配慮したメニュー普及事業業務委託費			
	世代別健康に配慮したメニューの配付	世代別健康に配慮したメニューの増刷	47,300	印刷費			
	合計			397,300			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	普及講習会の開催回数及び参加者数		18回 360人	12回 221人	○ 達成		
	ケーブルテレビによる普及啓発の実施回数		8回	8回	● 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	<p>○ケーブルテレビによる普及啓発は世代別に8回実施することができた。新型コロナ感染症対策のため家庭で食事をする機会が多くなっている中で、多くの住民に健康に配慮したメニューの普及することができた。</p> <p>○普及講座については、新型コロナ感染症が蔓延したため、直前になって中止になった講座がいくつかあったが、12回 221人に普及することができた。講座参加者のアンケート結果では、全員が「気をつけようと思った」「少し気をつけようと思った」との回答があった。</p>						
今後の方向性							